

## 2 年齢別人口

### 42都道府県で75歳以上人口の割合が15歳未満人口の割合を上回る

年齢3区分別人口の割合を都道府県別にみると、15歳未満人口の割合は沖縄県が17.1%と最も高く、次いで滋賀県が14.1%、佐賀県が13.7%、愛知県、熊本県、宮崎県及び鹿児島県が13.4%などとなっている。一方、秋田県が10.1%と最も低く、次いで青森県が11.0%、北海道が11.1%、東京都が11.2%などとなっている。15歳未満人口の割合は総じて低下傾向にあり、前年に比べ3県で同率、44都道府県で低下している。

(表10)

表10 都道府県，年齢3区分別人口の割合（各年10月1日現在）

都道府県	平成29年				平成28年			
	15歳未満	15～64歳	65歳以上	うち 75歳以上	15歳未満	15～64歳	65歳以上	うち 75歳以上
	全 国	12.3	60.0	27.7	13.8	12.4	60.3	27.3
北海道	11.1	58.3	30.7	15.3	11.2	58.9	29.9	14.8
青森県	11.0	57.2	31.8	16.3	11.2	57.8	31.0	15.8
岩手県	11.5	56.7	31.9	17.0	11.6	57.2	31.1	16.7
宮城県	12.1	60.8	27.2	13.6	12.2	61.3	26.4	13.2
秋田県	10.1	54.3	35.6	19.3	10.3	55.0	34.7	18.8
山形県	11.8	56.0	32.2	17.4	11.9	56.5	31.5	17.2
福島県	11.7	58.1	30.2	15.6	11.9	58.7	29.5	15.3
茨城県	12.3	59.4	28.3	13.5	12.4	60.0	27.6	13.0
栃木県	12.5	60.1	27.4	13.0	12.7	60.6	26.7	12.6
群馬県	12.3	58.7	28.9	14.2	12.5	59.1	28.3	13.7
埼玉県	12.3	61.7	26.0	11.9	12.4	62.1	25.5	11.3
千葉県	12.1	60.8	27.1	12.7	12.2	61.2	26.5	12.0
東京都	11.2	65.7	23.0	11.6	11.3	65.8	22.9	11.2
神奈川県	12.3	62.9	24.8	12.0	12.4	63.2	24.4	11.4
新潟県	11.7	57.0	31.3	16.4	11.8	57.5	30.6	16.0
富山県	11.8	56.6	31.6	16.0	12.0	56.9	31.1	15.5
石川県	12.6	58.5	28.8	14.2	12.8	58.8	28.4	13.7
福井県	12.9	57.3	29.8	15.4	13.1	57.6	29.3	15.0
山梨県	12.0	58.2	29.8	15.4	12.2	58.7	29.1	14.9
長野県	12.5	56.3	31.1	16.5	12.7	56.6	30.7	16.1
岐阜県	12.9	57.8	29.3	14.6	13.0	58.2	28.8	14.1
静岡県	12.6	58.3	29.1	14.5	12.8	58.7	28.5	14.0
愛知県	13.4	62.0	24.6	11.8	13.6	62.2	24.3	11.3
三重県	12.6	58.4	29.0	14.7	12.8	58.7	28.5	14.2
滋賀県	14.1	60.6	25.3	12.2	14.3	60.9	24.8	11.8
京都府	11.9	59.6	28.6	14.1	12.0	59.9	28.1	13.5
大阪府	12.1	60.7	27.2	13.2	12.3	60.9	26.8	12.6
兵庫県	12.6	59.1	28.3	13.9	12.7	59.5	27.8	13.3
奈良県	12.1	57.6	30.3	14.8	12.3	58.2	29.6	14.1
和歌山県	11.8	55.9	32.2	16.7	12.0	56.4	31.6	16.1
鳥取県	12.7	56.3	31.0	16.4	12.8	56.8	30.4	16.1
島根県	12.4	54.1	33.6	18.2	12.4	54.5	33.1	17.9
岡山県	12.8	57.5	29.7	15.2	12.9	57.8	29.3	14.8
広島県	13.0	58.4	28.6	14.2	13.1	58.7	28.2	13.7
山口県	11.9	54.7	33.4	17.2	12.0	55.2	32.8	16.7
徳島県	11.4	56.2	32.4	16.8	11.5	56.7	31.8	16.4
香川県	12.4	56.5	31.1	15.8	12.5	56.9	30.6	15.3
愛媛県	12.1	55.9	32.1	16.5	12.2	56.4	31.4	16.1
高知県	11.3	54.5	34.2	18.1	11.4	55.0	33.6	17.6
福岡県	13.2	59.7	27.1	13.3	13.3	60.2	26.6	12.9
佐賀県	13.7	57.1	29.2	15.1	13.8	57.7	28.5	14.8
長崎県	12.8	55.9	31.3	16.4	12.8	56.7	30.5	16.0
熊本県	13.4	56.5	30.1	16.0	13.5	57.1	29.5	15.7
大分県	12.4	55.8	31.8	16.6	12.5	56.3	31.2	16.2
宮崎県	13.4	55.5	31.1	16.2	13.5	56.2	30.3	15.9
鹿児島県	13.4	55.8	30.8	16.6	13.4	56.5	30.1	16.4
沖縄県	17.1	61.9	21.0	10.6	17.2	62.4	20.4	10.4

15～64歳人口の割合は、東京都が65.7%と最も高く、次いで神奈川県が62.9%、愛知県が62.0%、沖縄県が61.9%、埼玉県が61.7%などとなっている。一方、島根県が54.1%と最も低く、次いで秋田県が54.3%、高知県が54.5%、山口県が54.7%などとなっている。15～64歳人口の割合は前年に比べ、全ての都道府県で低下している。

65歳以上人口の割合は、秋田県が35.6%と最も高く、次いで高知県が34.2%、島根県が33.6%などとなっており、23道県で30.0%以上となっている。一方、沖縄県が21.0%と最も低く、次いで東京都が23.0%、愛知県が24.6%などとなっている。

また、75歳以上人口の割合をみると、秋田県が19.3%と最も高く、沖縄県が10.6%と最も低くなっている。

なお、75歳以上人口の割合が15歳未満人口の割合を上回っているのは42都道府県となっており、前年の38道府県から4都県（栃木県、千葉県、東京都及び福岡県）増加している。（表10）

**対前年増減率は65歳以上人口では沖縄県、75歳以上人口では埼玉県が最も高い**

65歳以上人口の対前年増減率を都道府県別にみると、全ての都道府県で増加となっており、沖縄県が3.4%と最も高く、次いで宮城県が2.4%などとなっている。全国平均（1.6%）を上回っているのは16道県となっている。

また、75歳以上人口の対前年増減率をみると、全ての都道府県で増加となっており、埼玉県が6.2%と最も高く、次いで千葉県が5.6%、大阪府が5.2%などとなっている。全国平均（3.4%）を上回っているのは11都府県となっている。（表11）

表11 都道府県別65歳以上人口の対前年増減率

(単位 %)

都道府県	65歳以上		都道府県	65歳以上		都道府県	65歳以上	
	うち75歳以上	うち75歳以上		うち75歳以上	うち75歳以上			
全 国	1.6	3.4	富 山 県	1.0	3.0	島 根 県	0.7	0.6
北 海 道	1.9	2.8	石 川 県	1.3	3.4	岡 山 県	1.1	2.6
青 森 県	1.4	1.9	福 井 県	1.2	2.0	広 島 県	1.3	3.2
岩 手 県	1.3	1.2	山 梨 県	1.4	2.3	山 口 県	1.0	2.1
宮 城 県	2.4	2.5	長 野 県	0.9	2.1	徳 島 県	1.2	1.4
秋 田 県	1.1	1.0	岐 阜 県	1.3	2.8	香 川 県	1.2	2.2
山 形 県	1.2	0.5	静 岡 県	1.6	3.3	愛 媛 県	1.3	1.7
福 島 県	1.6	1.1	愛 知 県	1.7	4.8	高 知 県	0.9	1.5
茨 城 県	2.2	3.7	三 重 県	1.3	2.8	福 岡 県	2.0	3.1
栃 木 県	2.1	2.8	滋 賀 県	2.0	3.6	佐 賀 県	1.8	1.4
群 馬 県	1.7	3.1	京 都 府	1.3	4.2	長 崎 県	1.7	1.6
埼 玉 県	2.3	6.2	大 阪 府	1.4	5.2	熊 本 県	1.5	1.0
千 葉 県	2.2	5.6	兵 庫 県	1.6	4.1	大 分 県	1.3	1.7
東 京 都	1.3	3.8	奈 良 県	1.7	4.5	宮 崎 県	1.7	1.5
神 奈 川 県	1.9	5.1	和 歌 山 県	0.8	2.5	鹿 児 島 県	1.6	0.5
新 潟 県	1.3	1.5	鳥 取 県	1.2	0.8	沖 縄 県	3.4	2.4

注) 対前年増減率 (%) =  $\left( \frac{\text{当年の65 (75) 歳以上人口}}{\text{前年の65 (75) 歳以上人口}} - 1 \right) \times 100$

<参考>

〔 3大都市圏別人口 〕

都道府県別人口を3大都市圏別に合算してみると、東京圏は3643万8千人、名古屋圏は1133万3千人、大阪圏は1827万3千人となっており、3大都市圏の人口は6604万4千人となっている。

全国に占める割合をみると、前年に比べ東京圏は0.2ポイント上昇、名古屋圏及び大阪圏は同率となっている。3大都市圏では0.1ポイント上昇している。

(参考表3)

参考表3 3大都市圏別人口の推移(昭和55年～平成29年)

年次	人 口 (千人)					全国に占める割合(%)				
	全国	3大都市圏計			大阪圏	全国	3大都市圏計	東京圏	名古屋圏	大阪圏
		東京圏	名古屋圏	大阪圏						
昭和55年	117,060	55,922	28,699	9,869	17,355	100.0	47.8	24.5	8.4	14.8
60	121,049	58,342	30,273	10,231	17,838	100.0	48.2	25.0	8.5	14.7
平成2年	123,611	60,464	31,797	10,550	18,117	100.0	48.9	25.7	8.5	14.7
7	125,570	61,646	32,577	10,810	18,260	100.0	49.1	25.9	8.6	14.5
12	126,926	62,870	33,418	11,008	18,443	100.0	49.5	26.3	8.7	14.5
13	127,316	63,235	33,687	11,064	18,483	100.0	49.7	26.5	8.7	14.5
14	127,486	63,494	33,905	11,104	18,486	100.0	49.8	26.6	8.7	14.5
15	127,694	63,788	34,148	11,144	18,496	100.0	50.0	26.7	8.7	14.5
16	127,787	64,006	34,328	11,183	18,495	100.0	50.1	26.9	8.8	14.5
17	127,768	64,185	34,479	11,229	18,477	100.0	50.2	27.0	8.8	14.5
18	127,901	64,480	34,713	11,283	18,484	100.0	50.4	27.1	8.8	14.5
19	128,033	64,806	34,985	11,334	18,487	100.0	50.6	27.3	8.9	14.4
20	128,084	65,083	35,227	11,370	18,486	100.0	50.8	27.5	8.9	14.4
21	128,032	65,249	35,396	11,367	18,486	100.0	51.0	27.6	8.9	14.4
22	128,057	65,455	35,619	11,346	18,490	100.0	51.1	27.8	8.9	14.4
23	127,834	65,497	35,684	11,337	18,476	100.0	51.2	27.9	8.9	14.5
24	127,593	65,508	35,721	11,334	18,452	100.0	51.3	28.0	8.9	14.5
25	127,414	65,579	35,820	11,335	18,423	100.0	51.5	28.1	8.9	14.5
26	127,237	65,674	35,958	11,332	18,384	100.0	51.6	28.3	8.9	14.4
27	127,095	65,811	36,131	11,331	18,349	100.0	51.8	28.4	8.9	14.4
28	126,933	65,945	36,294	11,337	18,314	100.0	52.0	28.6	8.9	14.4
29	126,706	66,044	36,438	11,333	18,273	100.0	52.1	28.8	8.9	14.4

注) ・各年10月1日現在。昭和55年～平成12年、17年、22年及び27年は国勢調査人口による。

- ・東京圏 東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県
- 名古屋圏 愛知県、岐阜県、三重県
- 大阪圏 大阪府、兵庫県、京都府、奈良県